

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもの広場 四日市 放課後等デイサービス

公表日 2026年2月26日

利用児童数 42名 回収数 39名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	36	1	0	2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	3	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の1人対応は時々不安に思うことがある ・タイミーに募集が出ているのを見かけた事があるので、足りていないのかな？という印象です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎について、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ございません。送迎希望者が多く、全便の複数名対応は困難な状況にありますが、安全運転・安全確認を徹底してまいります。なお、事業所への直接のお迎えも随時受け付けておりますので、ご希望の方はお知らせください。 ・外部求人についてもご心配をおかけし申し訳ございません。求人サイトの利用は単なる欠員補充ではなく、現在の体制をさらに強化し、より手厚い支援を行うためのものです。有資格者を中心に依頼し、専門性を確保した上で配置しております。今後も安全で充実した支援体制を維持してまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	2	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・全てをバリアフリー化となると難しいと思うのですが、障害の特性によっては階段の昇降が不安定で職員の方に配慮していただく場面が多くなってしまおうと思います。 	<p>当事業所の設備には段差など不十分な点もあり、ご不便をおかけしております。その分、階段を利用する際には職員がマンツーマンでサポートに入るなど、事故が起きないように細心の注意を払っております。</p> <p>「設備で補えない部分は、人の手でしっかり守る」という意識をスタッフ全員で共有し、日々の支援にあたってまいります。もし「最近足取りが少し不安定で」といった変化がございましたら、いつでも共有してください。その時の状況に合わせて、より手厚い対応を検討させていただきます。</p>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	31	1	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機もあったと思います。 ・利用日に帰ってきたら靴下が真っ黒の時があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・靴下について、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。日々の清掃体制を再点検し、お子さまが床に座ったり走り回ったりしても清潔に過ごせるよう、拭き掃除等の徹底を図ります。常に心地よい環境を提供できるよう、環境美化に努めてまいります。
適切な 支援	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	3	0	1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	1	0	6		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	38	1	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	2	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	0	0	2		

援 の 提 供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	29	5	1	4		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す る機会がありますか。	9	5	6	19	・学童や地域の子どもと活動する機 会を作るにはスタッフの数が双方に 足りないと思う。そういった活動が 具現化するには国からの補助や人手 の確保などを先ず確立するのが前提 ではないかと思う。	スタッフの確保や国の補助など、制度 面へのご指摘には、スタッフ一同「本 当にその通りです」と首が折れるほど 頷いてしまいました。私たちの状況を 深く汲み取っていただき、心より感謝 申し上げます。 大きな交流を形にするのはまだ先の話 かもしれませんが、今は近所の公園へ お出かけして地域の方と挨拶を交わし たり、グループ内の他事業所と交流し たりと、身近なところから一歩ずつ進 めているところです。 大きな改革は国に期待しつつ、私たち は現場でお子さまが地域の中で楽しく 過ごせる時間を、大切に積み上げてい きたいと思います。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	39	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がな されましたか。	39	0	0	0	・基本的に年2回も支援計画の為の 面談は必要無いと思う。働く親と限 られたデスタッフへの負担が大き いように感じる。そもそも発達に個 人差があるのだから、面談や支援計 画の回数を一律に固定すべきでな い。個々の成長度合いや状況に柔軟 に対応できるよう国の制度を見直し て欲しい	お仕事等でお忙しい中、年2回の面談 時間を調整いただくことのご負担、そ して私たちスタッフへの温かいお気遣 いに心より感謝申し上げます。 制度上、定期的な更新が定められては おりますが、私たちとしてはこの時間 を「書類の手続き」以上に、ご家族と じっくりお話できる大切な作戦会議 だと捉えています。 発達のスピードが一人ひとり違うから こそ、日々の小さな成長や「最近こん なことで困っている」といったお話を 直接伺うことが、より良い支援への大 きなヒントになります。 ご負担を最小限に抑えられるよう日程 などは最大限配慮いたしますので、お 子さまの笑顔を増やすための貴重な機 会として、今後とも前向きにご協力い ただけますと幸いです。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われ ていますか。	15	7	2	15	・家族に対してまでは余裕が無いと 感じる。	個別での対応には限りがございます が、当事業所が所属するグループ全体 として、定期的に「家族応援セミ ナー」を開催しております。 ご家族の皆様がホッとできるような情 報提供の場となっております。詳細や スケジュールについては個別にお伝え できますので、ご興味ございましたら、 いつでもお気軽にお声がけくださ い。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の 状況について共通理解ができていると思いませんか。	37	1	0	1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	35	4	0	0	・いつも何気ない雑談から色々 と気付けてくださり、専門的なアドバイ スをいただいているので助かっていま す。	温かいお言葉をいただき、大変励み になります。 日々の何気ない会話の中にお子さまへ の大切なヒントがあると考えておりま すので、これからも皆様に寄り添った 丁寧な支援ができるよう、スタッフ一 同努めてまいります。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。	33	4	0	2			

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	5	14	20	・兄弟姉妹も一緒に参加できるイベントがあると嬉しい。例えば、クリスマス会や、夏休みイベント等。	ごきょうだい参加のイベントについて、貴重なご意見をありがとうございます。ご家族皆様での交流は私共も大切にしたいと考えておりますが、現状はスペースの確保や安全面の管理など、物理的な課題が多いのも事実です。すぐに開催とは参りませんが、場所や運営方法を含め、どのような形であれば可能なのか、今後の検討課題とさせていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	4	0	3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	2	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	34	2	2	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	1	0	3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	34	1	0	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35	1	0	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	5	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	33	2	0	4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	39	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	35	3	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	35	4	0	0	・長期休みの受入時間を長くしてほしい	長期休み中の受入時間について、ご要望をいただきありがとうございます。お仕事の都合など、長時間の利用を希望されるお声があることは重々承知しておりますが、現状、職員の適切な労働環境の確保や、安全な支援のための人員配置に限りがあることから、受入時間の延長は難しい状況でございます。職員が心身ともに万全な状態で日々の支援にあたるのが、お子さまの安全と支援の質を守ることに繋がると考えております。ご不便をおかけいたしますが、現在の体制を維持していくため、何卒ご理解いただけますと幸いです。